

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名              |    | 公表日                                                                                                                                                  |    |     |                                                |                                            |
|-------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 放課後等デイサービス オブリガード |    | R8年 4月 5日                                                                                                                                            |    |     |                                                |                                            |
|                   |    | チェック項目                                                                                                                                               | はい | いいえ | 工夫している点                                        | 課題や改善すべき点                                  |
| 環境・体制整備           | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                                         | ○  |     | けがや事故防止に配慮し、活動しやすいスペースの確保と安全確認を行っています。         | 引き続き、安全に活動できる環境整備に努めます。                    |
|                   | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。                                                                                                                     | ○  |     |                                                |                                            |
|                   | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                                | ○  |     | 活動スペースは分かりやすく使えるよう整理し、必要に応じて環境調整を行っています。       | 玄関に一段差があるため、必要に応じてスロープ等の使用を検討します。          |
|                   | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                                | ○  |     | 毎日の清掃・消毒に加え、年1回の抗菌ワックス塗布を行い、清潔な環境づくりに努めています。   | 今後も衛生管理を継続し、心地よく過ごせる空間づくりを行います。            |
|                   | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                                           | ○  |     | パーテーション等を活用し、必要に応じて落ち着ける個別空間を確保しています。          | より集中しやすく安心できる環境づくりを進めます。                   |
| 業務改善              | 6  | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。                                                                                                       | ○  |     | 年間の安全計画をもとに、ミーティングや委員会でも振り返りを行っています。           | 職員全体で改善点を共有し、支援の質の向上につなげていきます。             |
|                   | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                 | ○  |     | 保護者向け評価表の結果を職員間で共有し、支援や運営の改善に活用しています。          | ご意見をミーティングで検討し、必要な改善を進めています。               |
|                   | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                               | ○  |     | 月1回の定例ミーティングに加え、必要に応じて随時情報共有を行っています。           | 職員の意見をより支援内容に反映できるよう、共有方法を工夫します。           |
|                   | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                                     |    | ○   | 現在、第三者による外部評価は実施していません。                        | 必要性や実施方法について、今後検討していきます。                   |
|                   | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                                    | ○  |     | 法人内研修や外部研修の機会を活用し、職員の資質向上に努めています。              | 研修内容を日々の支援に活かせるよう、職員間で共有していきます。            |
| 適切な支援             | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                              | ○  |     | 支援プログラムを作成し、ホームページ等で公表しています。                   | 内容が分かりやすく伝わるよう、必要に応じて見直しを行います。             |
|                   | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。                                                                               | ○  |     | アセスメントを丁寧に行い、子どもや保護者の意向・課題を踏まえて個別支援計画を作成しています。 | より具体的で分かりやすい計画となるよう、継続して見直しを行います。          |
|                   | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                                 | ○  |     | 児童発達支援管理責任者だけでなく、関係職員で情報を共有しながら計画を作成しています。     | 児童発達支援管理責任者だけでなく、関係職員で情報を共有しながら計画を作成しています。 |
|                   | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                              | ○  |     | 個別支援計画は職員間で共有し、計画に沿った支援を行っています。                | 支援経過を確認しながら、必要に応じて計画内容を見直します。              |
|                   | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                                  | ○  |     | 日々の行動観察やアセスメントをもとに、子どもの状況を確認しています。             | 変化を早期に把握できるよう、記録と情報共有を継続します。               |
|                   | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○  |     | 本人支援・家族支援・移行支援・地域支援等を踏まえ、必要な支援内容を設定しています。      | 子どもの成長段階に合わせ、支援内容を分かりやすく具体化していきます。         |
|                   | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                               | ○  |     | 職員間で意見を出し合い、活動プログラムを立案しています。                   | 利用人数や天候等により変更が必要な場合もあるため、柔軟に対応します。         |

|                                                          |    |                                                                                    |   |   |                                             |                                         |
|----------------------------------------------------------|----|------------------------------------------------------------------------------------|---|---|---------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 援<br>の<br>提<br>供                                         | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                           | ○ |   | 月ごとに内容を見直し、活動が固定化しないよう工夫しています。              | 子どもの興味や発達段階に合わせ、活動の幅を広げていきます。           |
|                                                          | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | ○ |   | 子どもの状況に応じて、個別活動と小集団・集団活動を組み合わせています。         | 一人ひとりが参加しやすい活動設定を継続して工夫します。             |
|                                                          | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | ○ |   | 支援開始前に、連絡ノートやLINE等を活用して当日の支援内容を確認しています。     | 短時間でも職員間で確認できる体制を継続し、連携を深めます。           |
|                                                          | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。                              | ○ |   | 支援後は、その日の様子や気づきをメール・電話・LINE等で共有しています。       | 支援後は、その日の様子や気づきをメール・電話・LINE等で共有しています。   |
|                                                          | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                             | ○ |   | 日々の様子や気になった点を記録し、モニタリングやアセスメントに活用しています。     | 記録内容を支援の検証・改善により活かせるよう努めます。             |
|                                                          | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | ○ |   | 定期的にモニタリングを実施し、必要に応じて計画の見直しを行っています。         | 子どもの変化に合わせ、柔軟な見直しを継続します。                |
|                                                          | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。                                       | ○ |   | 運動・学習・屋外活動等を組み合わせ、ガイドラインを踏まえた支援を行っています。     | 活動内容の目的が伝わりやすいよう、職員間で共有を深めます。           |
|                                                          | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | ○ |   | こどもが自分で選び、決める経験ができるよう、活動や声かけを工夫しています。       | 自己選択・自己決定の機会をさらに増やしていきます。               |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | ○ |   | サービス担当者会議等には、こどもの状況を把握している職員が参加しています。       | 関係機関との情報共有を継続し、支援の一貫性を高めます。             |
|                                                          | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | ○ |   | 必要に応じて、学校・医療・福祉等の関係機関と連携しています。              |                                         |
|                                                          | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | ○ |   | 学校との送迎時の情報共有や、行事予定・下校時刻の確認を行っています。          |                                         |
|                                                          | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | ○ |   | 必要に応じて、就学前の利用機関等から情報を得よう努めています。             |                                         |
|                                                          | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | ○ |   | 卒業後の進路や移行先に応じて、必要な情報提供を行っています。              | 移行支援が切れ目なく行えるよう、早めの情報共有に努めます。           |
|                                                          | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            |   | ○ |                                             |                                         |
|                                                          | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。                                             |   | ○ | 現在、地域の児童クラブ等との交流は多くありませんが、法人内外の交流機会を設けています。 | 地域の子どもたちとの交流については、安全面やこどもの状況を踏まえて検討します。 |
|                                                          | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。                                                            | ○ |   | 放課後等デイサービスとしては参加はないが、同グループ内事業所にて参加          | 必要に応じて、事業所としても地域の会議等への参加を検討します。         |
|                                                          | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | ○ |   | 連絡帳や面談等を通じて、日頃から保護者と情報共有を行っています。            | 保護者が相談しやすい関係づくりを継続します。                  |
|                                                          | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       |   | ○ | 現在、ペアレント・トレーニング等の家族支援プログラムは実施していません。        |                                         |
|                                                          | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                               | ○ |   | 体験時や契約時に、運営規程・支援プログラム・利用者負担等について説明しています。    | 説明内容が分かりやすく伝わるよう、必要に応じて資料を見直します。        |
|                                                          | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | ○ |   | 計画作成時には、こどもや保護者の意向を確認する機会を設けています。           | 意向をより丁寧に把握し、計画に反映できるよう努めます。             |

|          |    |                                                                                            |   |   |                                          |                                         |
|----------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------|-----------------------------------------|
| 保護者への説明等 | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | ○ |   | 個別支援計画を示しながら支援内容を説明し、同意を得ています。           | 保護者に分かりやすい説明を継続して行います。                  |
|          | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                              | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 |   | ○ | 保護者からは、父母の会や保護者交流を求めているご意見が多くありました。      | 現時点では開催予定はありませんが、ご要望があれば負担の少ない方法を検討します。 |
|          | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | ○ |   | 苦情や相談に対応できる体制を整え、必要時には迅速に対応しています。        | 相談しやすい窓口として周知を継続します。                    |
|          | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      | ○ |   |                                          |                                         |
| 非常時等の対応  | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |   | 各種マニュアルを整備し、職員間で共有するとともに訓練を実施しています。      | 保護者への周知方法についても、より分かりやすくしていきます。          |
|          | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |   | BCPを策定し、非常災害に備えた避難訓練等を実施しています。           | 訓練内容や実施状況を保護者へ分かりやすく伝えていきます。            |
|          | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | ○ |   | 指示書だけでなく、保護者からも状況を確認し、おやつや調理体験時に注意しています。 | アレルギー対応について、職員間での確認を継続します。              |
|          | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | ○ |   |                                          |                                         |
|          | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | ○ |   | 虐待防止に関する研修機会を確保し、職員の意識向上に努めています。         | 研修内容を日々の支援に反映できるよう、継続して取り組みます。          |
|          | 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。           | ○ |   |                                          |                                         |